

第5回静岡市水道料金等懇話会会議録

日 時	平成19年10月16日(火) 午前10時00分～午前10時23分
場 所	静岡市役所清水庁舎3階 313会議室
出席委員 (五十音順)	青山委員、磯部委員、糸賀委員、岩崎委員、内野委員、神田委員、岸本委員、久保田委員、櫻田委員、佐藤(京)委員、佐藤(伸)委員、鈴木委員、仲澤委員、藤井委員、森委員
事務局	公営企業管理者、企業局次長、水道部長、水道総務課長、営業課長、水道建設課長、水道維持課長、参与兼水道施設課長、参与兼水質管理課長、簡易水道課長、外11名

- 1 企業局次長あいさつ
- 2 会長あいさつ
- 3 議事

静岡市水道料金等に関する意見書の調整について

- ・会長から「意見書」(修正案)の修正箇所について一括説明
- ・意見、質疑応答

○前回提案した「意見書」(案)について、前回のみなさんの意見を参考に修正した。意見のすべてを網羅していないが、総意と思われる部分を中心に取捨選択し、修正した。修正した主な箇所は、「意見書」(修正案)の

- ①1ページ枠内の表記を「安全、安定的」と「一層効率的」という字句を入れて修正した。
- ②2ページの「2 水道料金一元化の必要性、妥当性等について」は、「事務局」という単語を減らし修正した。
- ③「意見書」(案)の「3 水道料金一元化の必要性、妥当性等について」を「意見書」(修正案)では、「3 水道事業に関する基本的考え方について」と「4 水道料金の一元化に関する基本的方針について」の2項目に分割し修正した。
- ④2ページの「3 水道事業に関する基本的考え方について」では、「業務の民間委託化」という字句を減らし修正した。
- ⑤4ページの(2)の②は、「節水努力が報われる料金体系」をキーワードとして、修正した。
- ⑥5ページの「6 その他の意見について」の(5)に「安定供給」という字句を入れて修正した。

また、その他、若干表現を微修正した。(会長)

→「意見書」(修正案)で異議なし。(櫻田委員)

→「意見書」(修正案)で異議なし。(中澤委員)

→ 地震対策についても触れられており、「意見書」(修正案)で異議なし。(岩崎委員)
→ 異議なし(全委員)

○ 「意見書」(修正案)を正式に「意見書」とし、署名のうえ、市公営企業管理者に提出します。(会長)

4 意見書の提出

5 静岡市公営企業管理者謝辞

○ 「意見書」については、公開し、懇話会の意見を尊重したうえで、今後十分に検討し、最終的な決定の拠所としたい。さらに、「水道料金等の一元化」に関する情報は、今後も引き続き、わかりやすい形で随時提供し、市民や議会等に対する説明責任を果たしたい。(公営企業管理者)

6 その他(会長閉会のあいさつ)

○ 「水道料金等の一元化」に際し、誰もが100%満足する答えは求められない。同じ市民なら同じサービスを受け、同じサービスに対しては、同じ対価を支払うことは、原則である。値上げになる人もあるが、公平性が確保されるということであれば理解を得られるものと思う。また、市民への情報提供も積極的に進めてもらいたい。(会長)

会議録確認

会長署名

鈴木 孝

委員署名

久保田 時雄